



季節をめぐる  
四季折々  
「十月」



十月の異名 | 神無月(かなづき) / 初霜月(はつしもづき) / 刈稲月(かりねづき)  
木の葉月(このはづき) / 時雨月(しぐれづき)

10月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

10月の行事・祝日  
13日(月・祝) ……体育の日  
31日(金) ……ハロウィン

収穫、実り、豊穣——頭を重く垂れる黄金色の稲穂、澄んだ空気、地面に落ちる木の葉。いたるところに秋を感じる。栗ごはんを食べようか、たっぷりの大根おろしを添えてパリッと焼いた秋刀魚(さんま)をまるごと食べるのもいい。紅葉の見ごろはいつか、冬になる前に小旅行するのも悪くない。あれこれ想像すると心がなるとなく、浮き立つ。

昔、十月を「神無月(かなづき)」といったのは、日本中の神様が出雲の国(島根県)に集まりその年の事を話し合ったからだという。出雲以外の国では「神様がいない」神無月」と呼び、神様が集まる出雲では「神在月(かみありづき)」と呼ぶのだとか。しかし、神様がたくさんいるわが国では、「留守神」というのもあり、神様がまったくいなくなるわけではないなど、諸説さまざまあり、調べるのもおもしろい。神々は、何を話し合うのだろうか。

秋がもたらすものを満喫しながら、自然を敬い、感謝したい。

特集

# 自立・分散型エネルギーの 取り組みについて

資材部

純情産地発  
クララ vol.783  
KLARA 2014  
10

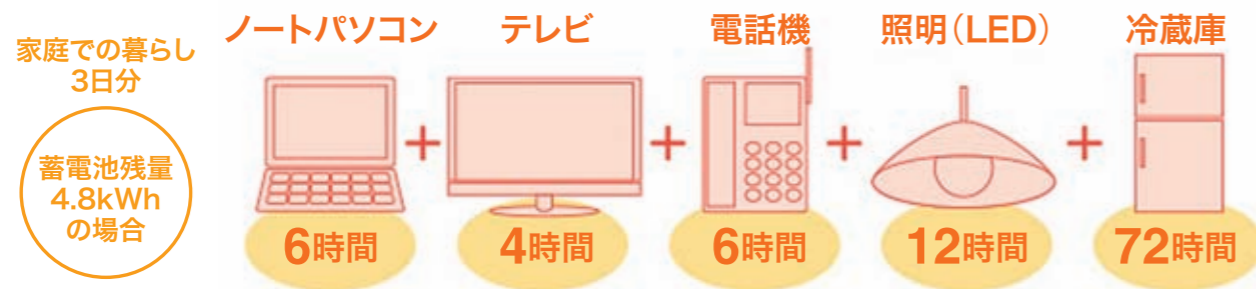
タイトルのKlara(クララ)は、宮沢賢治の手帳にのっている言葉で、エスペラント語で「晴」「暖かい」を意味します。全農の未来がそして世の中の全てが、明るく晴れやかにという願いが込められています。



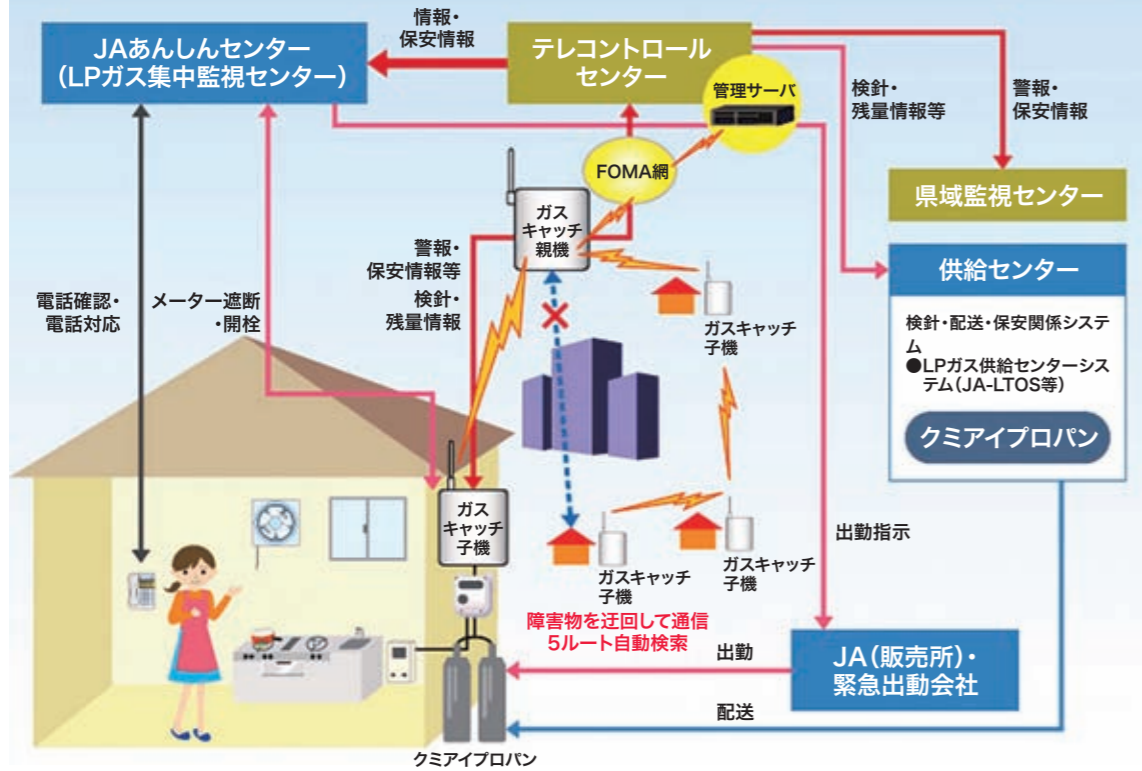
contents

季節をめぐる 四季折々 ……02	純情むすめ活動記 ……09
<b>特集</b> 自立・分散型エネルギーの 取り組みについて ……03	農業勇士の熱き情熱「AGRICULTURE!」 ……10
細胞イキイキ、老化を遅らす“応援レシピ” 「いただきま〜す!」 ……06	NEWS ワイドアングル ……12
みんなの分教場 ……07	イーハトーブの担い手便り ……14
各部発直行便 TOPICS ……08	純情人 ……15
	インフォメーション ……15

## ■蓄電池による機器使用時間の目安



## あんしんキャッチ“24” JA-LPガス安全化システム



### 1.大規模集中型エネルギーと自立・分散型エネルギー

私たちの日常生活で欠かせないエネルギーは電気エネルギーと熱エネルギーです。

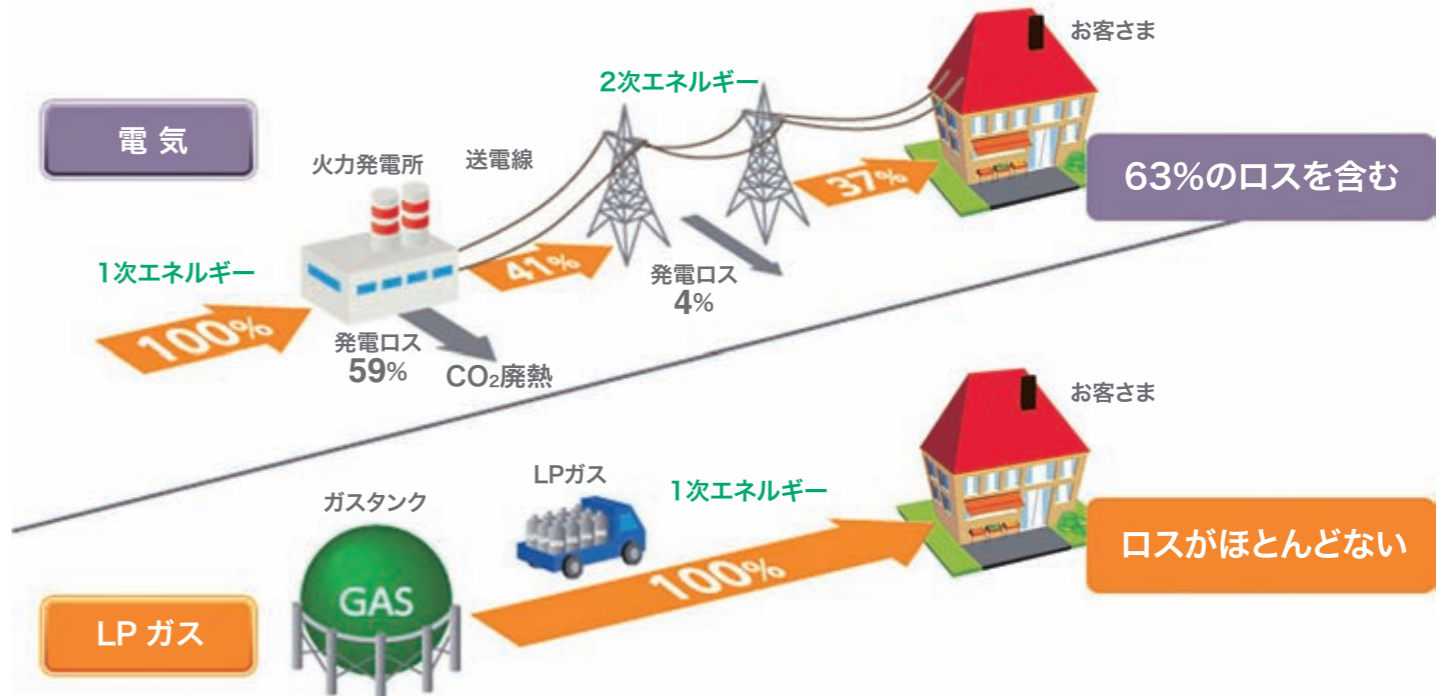
電力会社の大規模な発電所から送電線を伝って家庭に供給される電気エネルギーは大規模集中型エネルギーであるのに対し、ご家庭の軒先にポンペを備えるLPガスや、太陽光発電などの再生可能エネルギーは、自立・分散型エネルギーです。

エネルギー効率、有事にも対応できるエネルギーの独立性などの観点から、家庭で使用できるエネルギーを自立・分散型で賄っていくという流れがあります。

### 2.エネルギー効率

火力発電所では、投入エネルギーの約59%が熱エネルギーとして放出され、約41%が電気エネルギーになります。送電ロスが4%として、実際に家庭に届く有効エネルギーは37%になります。一方、LPガスは家庭に届くまでのエネルギーロスがほとんど生じないため、有効エネルギーは100%となります。

また、高効率ガス給湯器（エコジョーズ）は、LPガスを燃焼させる際に生じる排熱を回収し、熱源として再利用することでエネルギー効率を95%まで高めました。

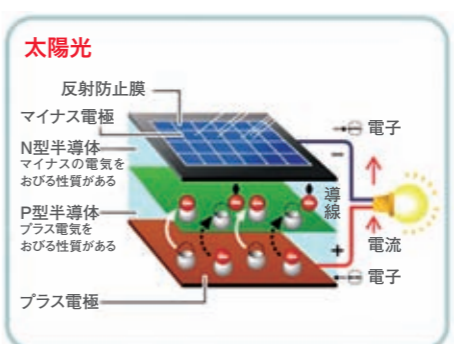


### 3.エネルギーの独立性

#### (1) LPガス

LPガスは、ポンペを家庭に設置しているため、ライフラインに支障をきたすような非常時にも、ポンペ軒先在庫があれば、ご家庭では最長1か月のエネルギー備蓄として自立して使用できます。

#### (2) 太陽光発電と蓄電



太陽光発電パネルは、光があたると2枚の半導体の間を電子が移動することで電流が発生する仕組みを利用した発電機です。

発電した電力は家庭用電力として使用し、余剰電力は電力会社に売ることができます。

例えば、ご家庭で使用する平均年間消費電力量が約5500kWh。太陽光発電システムの1軒当たりの全国平均出力は4kWで年間発電量は約4000kWhになり、太陽光発電で家庭での電力消費量の約70%を発電することになります。

また、蓄電池との併用で、昼間、太陽の光で発電した電力を蓄電し、発電量の少ない時間帯にご家庭で使用できます。太陽光の恩恵で自宅で発電した電気を使うので、エネルギーロスも少なく、電力の購入も抑えることができます。蓄電、自家消費し、さらに

余った電力は電力会社に売電します。蓄電池の能力が向上し、現在ではご家庭の3日分の電力を蓄える能力を備えた家庭用リチウムイオン蓄電池が登場し市販化されています。災害などの停電時の電気の蓄えともなります。

### 4.安全への取り組み

ガスをお使いのすべてのご家庭でガスの使用状況を常にマイコンガスメーターが見守ります。震度5以上の地震発生ガス漏れ・消し忘れなどの異常を感じし自動的にメーターがガスを遮断し、未然に事故を防ぎます。また、JAではガスの安全化システム「あんしんキャッチ24」の普及を図っており、電話回線で集中監視センターが24時間365日、ご家庭の安全を見守る体制を構築しています。

### 5.ガスと電気ベストミックス

無限のエネルギーである太陽光で創られた電気で家電製品の電力をまかない、給湯や料理は瞬時にお湯を沸かすガスを使う。

生活に必要なエネルギーを、電気、ガス、自然エネルギーで補い合うのがエネルギーのベストミックスです。自立分散型エネルギーであるガスと太陽光発電を利用することで、ご家庭でのエネルギー自給率を高めることができます。

JAグループでは、ホームエネルギーの窓口としてガス部門がエネルギーの自給自足を提案していきます。

# みんなの分教場

## 岩手県のオリジナル品種「紅いわて」と「大夢」

営農対策部 営農技術課  
技術主管  
笹田 昭市



写真① 全面着色する「紅いわて」

岩手県で開発されたりんごの新品種「紅いわて」と「大夢」が市場にデビューしていますので紹介します。

**9月下旬に収穫される「紅いわて」**

「紅いわて」は、「つがる」に「プリシラ」を交配して「岩手7号」として育成され、平成21年に品種登録されました。

収穫期は、9月下旬～10月上旬で、「つがる」より遅く「ジョナゴールド」より早くなります。

大きさは300g前後で、糖度は13～14%で酸味が少なく、食味が良好でジュシーなりんごです。

特徴は、写真①のとおり、全面濃い赤色に着色するので、お尻まで赤くなり地色が解りにくく、収穫時期の判定が難しいことです。収穫適期の判定には、デンプンの抜かけをヨード反応で確認する必要があります。



甘酸適和で食味良好  
果汁多く、密が入る  
鮮紅色に着色

写真② 「大夢」の特徴



〈参考資料〉岩手県農業研究センター「研究レポートNo.426・No.582」

また、カットした後で果肉が褐変しにくい性質を持っています。

**11月上旬に収穫される「大夢」**

「大夢」は、「ふじ」に「ゴールデンデリシャス」を交配して「岩手5号」として育成され、震災後の平成24年に復興の夢を託して「大夢」と命名され品種登録されました。

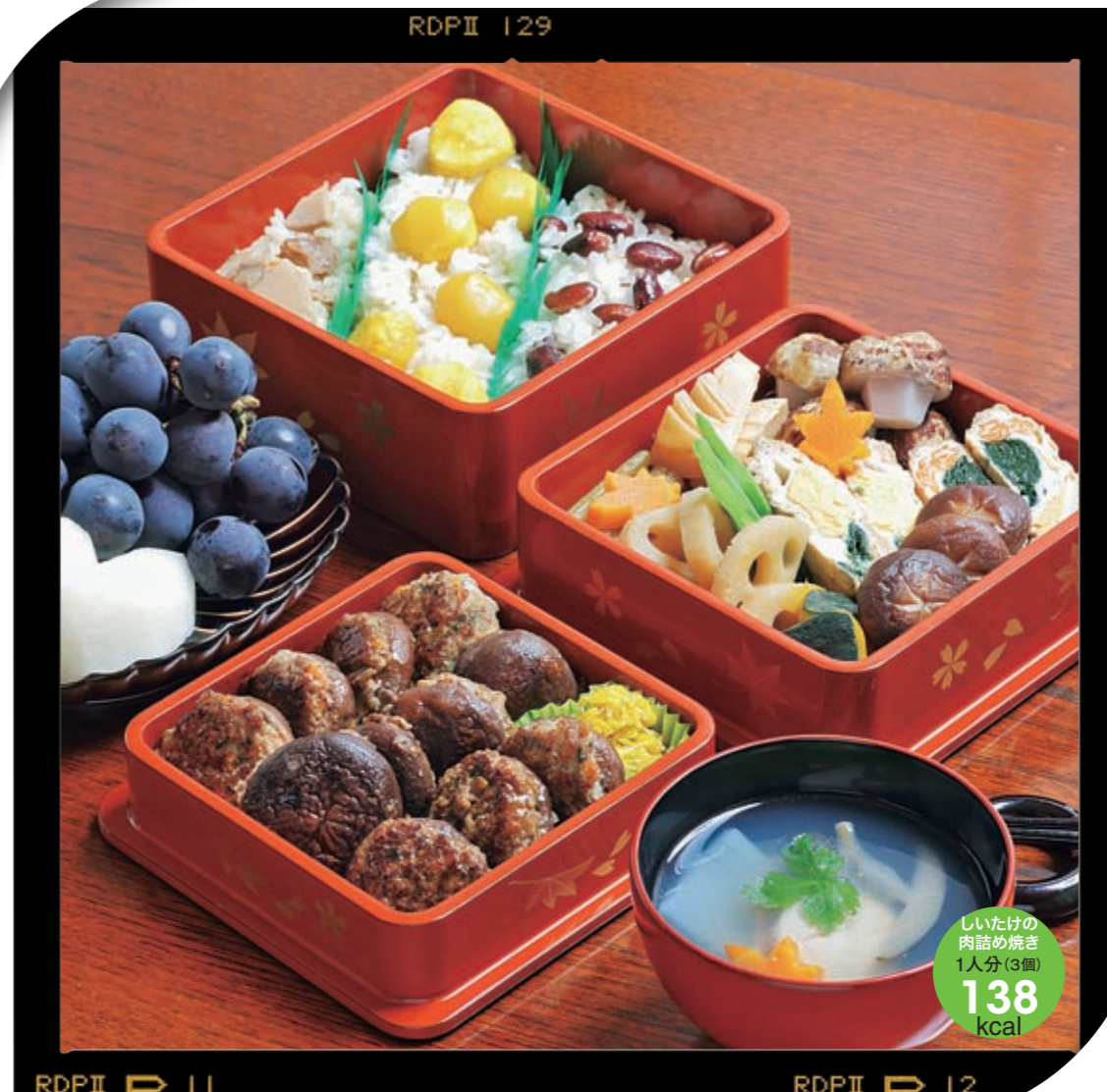
収穫期は、11月上旬～下旬で、「ふじ」より少し早くなります。

大きさは、400g～500gで大変大きく、糖度は14%位で酸味もあり、果汁が多く香りもあるのが特徴です。また、写真②のように着色も良く、蜜もしっかり入ります。

これから期待される「紅いわて」と「大夢」

「紅いわて」は、早生種「つがる」と中生種「ジョナゴールド」の間を繋ぐ品種として期待され、県下各地で栽培が増えています。平成23年からは、岩手県とJ-Aグループが連携して「オール岩手のりんご」として各地のものを統一し、市場に向けた販売を開始しています。

「大夢」は、現在出荷されているのは宮古市からですが、沿岸部を中心にして栽培が始まっていますので、将来的には大玉という特徴を生かした岩手県の贈答用りんごとして期待されています。



しいたけの肉詰め焼き  
1人分(3個)  
138 kcal

### 生活習慣病予防&便通を整える しいたけの肉詰め焼き

**材料(4人分)**  
しいたけ12個、塩・コショウ・小麦粉各適量、A…皮を除いた鶏挽肉150g、溶き卵1個、玉ねぎ(みじん切り)120g、にんじん(みじん切り)40g、パン粉・牛乳・塩・コショウ・油各適量

**作り方**  
①しいたけは軸を取って塩・コショウし、カサの内側に小麦粉をふる  
②ボウルにAを入れて粘り気が出るまで混ぜ、12等分して①のしいたけのカサの内側に詰める  
③フライパンに油を熱し、②の肉を下にして並べ入れて焼く。焼き目がついたら裏返し、蓋をして弱めの中火で約2分焼く  
※お好みで、からし醤油やケチャップ、ソースをかけて食べる

**栄養ポイント**  
きのこ類の中で食物繊維が最も多いのが「しいたけ」。低カロリーでミネラルも多く含んでいるので、生活習慣病や便秘気味の人には特におススメ。レンチナンという抗がん作用のある物質を含み(国立がんセンターと味の素が共同開発した抗がん剤「レンチナン」は1969年厚生省認可。直接がん細胞を抑える働きは持たないが、免疫を強める働きがある)、他にも血圧降下作用やコレステロールを下げる働きもする。ビタミンD(カルシウムの運び屋)も多く、特に干しいたけは生しいたけより10倍多い。しいたけに含まれているエルゴステロールという物質は紫外線に当たるとビタミンDに変化する。生しいたけを日光に2時間ほど当ててから調理すれば、骨粗しょう症予防に効果的。弁当のおかずなどにも加えて毎日摂取したい。ちなみに「栄養バランスの良い弁当」とは、1/2に主食(ご飯)、1/4に主菜(肉、魚、卵、大豆製品)、残りの1/4に野菜が入ったものをいう。写真は【しいたけの肉詰め焼き】の他に、【野菜の煮物】れんこん、ふき、たけのこ、さといも、いんげん、かぼちゃ、しいたけ、にんじん。【宝袋】油揚げ、卵、にんじん、ほうれん草。【ご飯】栗ご飯・豆ご飯・炊き込みご飯。【吸い物】ホタテ貝、こんにゃく、じゆんさい、にんじん、三つ葉。【デザート】ぶどう、梨。

**しいたけのうまみ成分**  
食材としてだけでなく、味と香りを良くする旨味成分を含む椎茸は「だし汁」とするのにも使われる。干して乾燥させた「干し椎茸」は良いだし汁がとれるので、主に和食に一般的に利用される。昆布のグルタミン酸、鰹節のイノシン酸、椎茸のグアニル酸は「三大旨味成分」と呼ばれ、椎茸は乾燥させるとグアニル酸が増す。これは、乾燥の過程で酵素が働くことによるもの。干し椎茸は成長の程度により、肉厚でカサが開ききっていないものを「冬菇(どんこ)」、薄手でカサが開いているものを「香信(こうしん)」、その中間のものを「香菇(こうこ)」という。

細胞イキイキ、老化を遅らす、応援レシピ

料理監修/高橋ヒサ子  
管理栄養士、健康運動指導士  
特定保健指導実践者  
いわて糖尿病療養指導士  
HACCP(食品衛生危害分析)指導者  
(公社)岩手県栄養士会理事



農薬で消毒しなくても元気に育つ  
パワーがある、岩手の「しいたけ」

シイタケの歴史は古く、中国浙江省の遺跡(紀元前5000～4500年)からキノコが出土しているほどで、唐時代(618～917年)の詩文にもあり、農業生産量の増大が著しかった南宋時代(1127～1279年)の書物にはシイタケの栽培法が記載されたものがあります。

日本にシイタケが渡来したのは9世紀頃で、中国では生薬にも使われていました。日本でシイタケ栽培が始まったのは江戸時代の初期。当時の手法は原木に傷をつけ、そこにシイタケの胞子が自然に付着するのを根気よく待つという、博打のようなものでした。人工栽培の方法が確立したのは20世紀に入ってからで、最近では原木栽培(伐採して枯らした広葉樹の原木に穴を開け、シイタケ菌を培養した種駒という木片を埋め込む方法)と菌床栽培(おがくずなどを固めたものに菌を植え付け、ハウスなどで育てる方法)が大半です。岩手では明治時代になってから本格的に始まり、その後、凶作対策の副産物として県が推奨して栽培が広まりました。



2014いわて純情むすめ  
工藤 恵衣

## 名古屋で岩手の魅力をPR!



8月28日29日に名古屋市でおこなわれたユニー岩手フェアに参加させていただきました。今回のフェアでは中京地域の量販店グループ・ユニー(株)の各店舗にて、岩手県産品をPRするといふ内容でした。

1日目はオープニングイベントと販促活動をさせていただきました。販促では主に岩手県産のひとめぼれのお米の試食のお手伝いをしました。お客様と会話する中でたくさんの方が「岩手のお米いつも買っているよーおいしーね」と言っておられる方が多く、改めて岩手のお米は美味しいのだということを実感し、誇らしく思いました。



2日目はイベントの一環で東海テレビの情報番組「スイッチ」に出演させて頂きました。著名人の方もいらつしやうりとても緊張しましたが、岩手県自慢の特産品や観光地を紹介することで、多くの方に岩手の魅力をアピールしてきました。お店に戻りライブステージでは私たちのオリジナルソングを2曲披露させて頂きました。お客様が多く、一緒に踊ってくれる子供たちもいて岩手だけでなく私たち純情むすめの活動も

笑顔が  
はじける

純情むすめ  
活動記

知ってもらえてとても良かったです。純情むすめとして約3か月経ち、初めての経験ばかりで緊張と不安がありますが、これからもいろいろなことを体験して、多くの地域の方々と接することで自分自身成長できたらいいと思います。そしてメンバー5人で力を合わせて岩手の魅力を精一杯アピールしていきます。

各部から最新情報をピックアップいたします。

## 各部発直便



### 畜産酪農部

#### 第58回岩手県畜産共進会について

9月3日(水)に第58回岩手県畜産共進会(黒毛和種)が開催され、地区選抜を勝ち抜いた75頭が出品され熱戦が繰り広げられました。

若雌の部の名誉賞には、雫石町 前田紘幸氏出品の「きみこ」号(百合茂一紋次郎一平茂勝)が選ばれ、群出品の名誉賞には、岩泉町 佐藤安美氏出品の「ちから」号(菊福秀一第2宝勝一第5夏藤)、宮古市 藤沢保雄氏出品の「さくひめ」号(菊福秀一勝忠平一神高福)、宮古市 高田耕蔵氏出品の「ひでみ」号(菊福秀一平茂勝一正福)、岩泉町 工藤ミエ氏出品の「はらしげひで」号(菊福秀一第3原茂一平茂勝)が選出されました。

今年の県共は、群出品において3年後の宮城全共の選抜も兼ねており、例年に比べてより熱戦が繰り広げられました。今後も県有種雄牛の更なる利用・保留推進を実施し、生産基盤の維持・拡大に努めて参ります。

平成29年に開催される第11回宮城全共に向けた計画交配が11月より開始されます。生産者・農協・関係機関と協力し出品牛の確保に取り組み、各区上位入賞及び名誉賞獲得をめざした取り組みをすすめて参ります。



若雌の部、名誉賞に輝いた前田氏親子

(家畜市場課)

### くみあい肥料

#### 『飼料用米専用肥料』の紹介

平成26年度から新規銘柄として「飼料用米専用肥料」を販売しております。県内でも作付が増えている飼料用米へ対応した銘柄で、成分は22-10-10、施肥基準量は10a当たり40~60kgとなっております。

チッソ成分が22%と高いので、散布量が軽減され、作業の省力・コストの低減につながります。

これからも生産者や消費者のニーズに応えられるよう製造・開発に取り組んでまいりますので、よろしくお願い致します。



飼料用米専用肥料

### 園芸部

#### いわてフラワーコンテスト2014開催!

9月4日から6日までの三日間、イオンモール盛岡のイオンホールにて「いわてフラワーコンテスト2014」を開催しました。4日は審査会をおこない、出品された213点の中から阿部浩之さんのりんどう(品種:安代の秋)が最優秀賞の農林水産大臣賞を受賞されました。5~6日には一般公開をおこない、県内各地から出品された「りんどう」「小菊」「トルコギキョウ」など様々な



最優秀賞  
農林水産大臣賞

最優秀賞・農林水産大臣賞  
阿部 浩之 様

な花が、来場者の目を楽しませました。会場を訪れた人は「日常でこんなにたくさんの種類の綺麗な花をみることはないのととても楽しい。岩手の魅力を再確認した。」と話をされていました。県産花きをより多くの消費者にPRするため、来年度もフラワーコンテストを開催したいと考えておりますので、よろしくお願い致します。

(花き・資材課)



色鮮やかな花々が出品されました

最優秀賞に輝いた  
阿部浩之さんのりんどう  
(安代の秋)



農業勇士の熱き情熱

# AGRICULTURE!

農家にしかできないこと

盛岡市玉山区で農業に就いて9年になる山本さん夫妻。情報系の大学に通っていた頃は農業に興味がなかったといえ、山本さんの実家は、お米やきゅうりを作っている農家。両親の働く姿を見て、大学卒業後に「家業を継ごう」と決心。妻の早苗さんは結婚当初、農業には関わっていなかったのですが、夫の藤幸さんや同じ地域の人が農業をしているなか、自分も手伝うようになり、そのうちに「農業の楽しさ、魅力に気付いた」と言います。藤幸さんも「自分が丹精込めた作物を自分の家族、地域の人、大切な人に食べてもらえることに幸せを感じるようになった。これは農家にしかできないことですね」と語ります。そして「収穫は毎日のことなので、休みがなかなか取れない部分では家族に迷惑をかけているかも…」と付け加える愛妻家。なかなか時間が取れないものの、空いた時間には必ず夫婦でデート。「買い物や食事が主の休日なんですが」と、照れる二人です。

## 星型、ハート型のきゅうり

早苗さん曰く「きゅうりもそうですが、野菜嫌いの子供って、案外多いですよ。そこで、かわいいもの・魅力的なものなら食べてもらえるのでは? と考えたんです」。これが、星やハートの形をしたきゅうり栽培の始まりで、きゅうりが人指し指くらのサイズの時に透明な型をはめ、成長して型をはずすと星やハート型のきゅうりが出来上がります。子供たちの野菜嫌いがなくなる「きつかけ」になればいい、と始めたそうですが、こういう柔軟な視点と実践力こそ、楽しい農業を考える「きつかけ」のようにも思えてきます。

## JA新しいわて 青年部玉山支部

今回は地元のおしゃれなカフェ「ヴィラ玉山店」にて地元

青年部の打ち合わせ。毎回場所を変え、月1ペースで開催される青年部の会合、その内容は、ある時は「地元の夏祭りの打ち合わせ(青年部で看板づくり↓どんな絵を描くか等々)」であったり、「青年部の活動について↓今後どうして行くか」であったり、「作物の話」などなど、さまざまな情報交換や世間話も交えて盛り上がりがあります。お邪魔した取材時の帰り際、会合参加者の一人が、こう話していました。

「農業って、作業している時は一人で感じる疑問やアイデア、そして今後、自分がどうやって行きたいかなど、自分一人では解決できないことも多い。こうやって、仲間でもありライバルでもあるみんなと集まって、いろいろな話ができるってことは本当に素晴らしい環境だと思います」。

山本さんが育てた野菜をメニューの一部に使っているこの店では、今回の取材時「星型きゅうり」を使ったサラダが出されました(美味しかったですね!)

「これからも元気に、この土地で家族で農業をやって行きたい」と語る山本さん夫妻。同じ農業に従事する多くの仲間たちに向けて、次のようなメッセージの言葉で藤幸さんは締められました。

「さまざまな作物はあるけれど、自分が作る物に誇りと自信を持って農業に取り組んでほしいです。それを、消費者に自信を持って届けられるような生産者になってほしいですね」。



子供たちにおいしい地元野菜を食べてもらいたいという思いが詰まった星・ハート型きゅうり

# 大切な人に 食べてもらいたい

山本 藤幸さん  
早苗さん



収穫風景



青年部の集まりは大事なコミュニケーションの場



とっても仲の良いおしどり夫婦です



見て楽しい星型きゅうりを使ったサラダ



## Profile

山本 藤幸(やまもと ふじゆき)

盛岡市玉山区で奥さんの早苗(さなえ)さんと一緒に農家を営む。奥さんの発案でつくる星形・ハート型きゅうりは野菜嫌いな子供達にも大人気。食べる相手のことを思い日々努力する姿からは、農業に対する情熱と愛情を感じさせる、若き担い手。



JA 全農いわては生産者と消費者を  
安心して結ぶ懸け橋になります。

今回のインタビュー内容はJA全農いわてウェブサイトにも掲載されています。  
詳しくはJA全農いわてホームページで。

## 爽やかな笑顔でいらっしゃいませ!!

9月7日(日)

### 第38回いわてJA-SSドライブウェイコンテスト

岩手県JA-SSチェーンと全農北東北石油事業所は、川崎町の(有)JAレポート川崎SSにて、第38回いわてJA-SSドライブウェイサービスコンテストを開催しました。

このコンテストはJA-SSスタッフの接客技術とサービス向上を目的に毎年開催されており、今年は県内JA-SSよりフルサービスの部に7名、セルフサービスの部に6名が参加し、日頃の練習の成果を披露しました。

審査員には一般の方も参加し、利用者目線でスタッフの対応やサービスの審査をおこないました。審査の結果、フルサービスの部では(有)JAレポート藤沢SSの高橋 慎さん、セルフサービスの部では全農エネルギー(株)西根バイパス店の小野寺 啓太さんが1位に選ばれました。

審査委員長を務めた全農北東北石油事業所の今野長博副審査役は「コンテストのレベルは年々向上している。これを日々の業務へ生かし、お客様や地域の方から、ありがとう、といわれるようなサービスへとつなげていただきたい」とコメントしました。



笑顔で接客をおこなう参加者



お客様からの要望にもしっかりと対応します



参加SSからは賑やかな応援団が駆けつけ、会場を盛り上げました

#### フルサービスの部

1位	高橋 慎	(有)JAレポート 藤沢SS
2位	及川 翔平	(株)JAグリーンサービス花巻 湯本SS
3位	小野寺 和寛	(有)JAレポート 花巻SS

#### セルフサービスの部

1位	小野寺 啓太	(全農エネルギー(株) 西根バイパス店)
2位	及川 顕太	(株)JAグリーンサービス花巻 セルフ東和)
3位	佐藤 晋吾	(株)E-ポート 玉里SS

## 岩手県の代表を選抜

9月3日(水)~5日(金)

### 第58回岩手県畜産共進会

一般社団法人岩手県畜産協会は、雫石町のJA全農いわて中央家畜市場で、第58回岩手県畜産共進会を開催しました。

開会に先立ち全農岩手県本部 畜産酪農部 小原俊英 部長は「2017年に全国和牛能力共進会が隣県の宮城県で開催される。今回の共進会を通してさらに県内一致団結し、3年後の全国和牛能力共進会で日本一に輝くよう頑張っていたきたい」と挨拶をしました。

初日の黒毛和種の部は75頭、二日目のホスルタイン種の部は97頭、最終日の日本短角種の部は43頭、県内各地から選抜された牛が出品され、月例に応じた発育や体積などが審査されました。

各部で名誉賞に選ばれたのは次の通り。

出品家畜	部門	出品番号	名号	出品者
黒毛和種	若雌の部	13	きみこ	前田 紘幸さん(雫石町)
	群出品の部	61	ちから	佐藤 安美さん(岩泉町)
		62	きくひめ	藤沢 保雄さん(宮古市)
		63	ひでみ	高田 耕蔵さん(宮古市)
		64	はらしげひで	工藤 ミエさん(岩泉町)
ホスルタイン種	未經産牛の部	501	イーストデール CCM ジェニー ウィットニ	東館 光夫さん(葛巻町)
	経産牛の部	1006	セブンスヘブン BJ ダーナム	鈴木 稔さん(滝沢市)
日本短角種	個体の部	24	かねゆき	佐々木 和時美さん(岩泉町)
		35	とよびき	佐々木 久由さん(岩泉町)
		36	ひかる	佐藤 文喜さん(岩泉町)
		37	かねひめ	佐々木 和時美さん(岩泉町)



審査員の厳正な審査によって日頃の肥育技術が評価されました



各部門の一等賞の中から名誉賞が選出されます

## 世界レベルの技で未来のアスリートを指導

8月6日(土)

### 全農プレゼンツ「石川佳純卓球教室」

JA全農は、矢巾町矢巾北中学校体育館にて、卓球女子日本代表の石川佳純選手により卓球教室を開催しました。

「石川佳純卓球教室」の開催は、山口県、福島県、宮城県、兵庫県につづき5回目。

JA全農はこの卓球教室を通じて、子どもたちの夢を応援しています。

この卓球教室は、「岩手県小・中学校卓球オープンリーグ」に登録している団体に所属する小・中学生を対象としており、当日は100名の参加者とその観覧者で会場は埋め尽くされました。

卓球教室では、設置された各コートで石川佳純選手がまわり、一人一人の動きを見ながら「打つ時は腹筋に力をいれて」「足を常に動かして」など子どもたちにもわかりやすい内容で指導をおこないました。

会場中央に設けられたコートでは石川佳純選手の模範演技や参加者とのミニゲームなども開催されました。



模範演技では「世界のフォアハンド」も披露されました



参加者一人一人丁寧に指導する石川佳純選手



練習後のトークショーでは子どもたちから沢山の質問がされました



参加した子どもたちには貴重な体験となりました

## 岩手の花きが勢ぞろい!

9月4日(木)~6日(土)

### いわてフラワーコンテスト2014

JA全農いわて花き・資材課は、イオンモール盛岡内イオンホールにて「いわてフラワーコンテスト2014」を開催しました。

このコンテストは、いわて花と緑の普及協議会が主催する「いわて花の日フェスタ2014~花とふれあう3days~」とあわせて開催され、県内花き生産者の技術向上と生産意欲の高揚をはかるとともに、高品質な岩手県産花き類のPRを目的としています。

会場には岩手県産の「りんどう」や「小菊」「トルコギキョウ」など県内各地から色鮮やかな花が出品され来場者の目を楽しませました。

会場を訪れた人は「日常でこんなにたくさんの種類の綺麗な花をみることはないのととても楽しい。岩手の魅力を再確認した」と笑顔で答えました。

4日におこなわれた審査会では約210点出品の中から、阿部 浩之さん(JA新いわて八幡平営農経済センター)出品のりんどう(品種:安代の秋)が最優秀賞(農林水産大臣賞)を受賞しました。



色鮮やかな花々が来場者の目を楽しませました



農林水産大臣賞に選ばれた阿部浩之さん作品「りんどう 安代の秋」

# 純情人

JA全農いわての じゅん じょう びと



畜産酪農部 家畜市場課  
さとう こうすけ  
**佐藤 航輔**さん(18歳)

## 趣味・特技

体を動かすことが小さい頃から好きで、特にスポーツは何でも好きです。その他は、音楽や映画を観るのが趣味です。まだ、ゴルフに行けてないので誘ってくれたら嬉しいです。

## 現在の担当業務

主に、和牛市場名簿の作成・取り纏め・発送までの一連を担当しています。上場される頭数が多いと取り纏めるのに時間が掛かってしまうのが課題なので、早くこなせるように頑張りたいと思います。市場当日には、せり前の準備から購買された牛の出荷までをおこなっています。

## これからどんな職員になってみたいか

誰からにも信頼される職員になりたいです。入会して半年になりますが、まだまだ分からないことが沢山あるので教えていただきながら身に付けていきたいです。全農職員としての誇りを持ち、これからの日本の農業を支えていけるように努力していきます。

# INFORMATION ~お知らせ~



## 純情むすめの「JUNJO HEART!」 毎週土曜12:30~12:45

2014いわて純情むすめがパーソナリティを務める音楽ラジオ番組がスタートしました。その名も純情むすめの『JUNJO HEART』。  
若年層のトレンドを意識した音楽や占いコーナーをはじめ、農業関連イベントや旬の農畜産物情報を皆様へお届けします。また、「純情産地いわて」のPRで県内外を飛び回っている純情むすめのイベントの裏側や、活動に対する彼女たちの想いなども聞けちゃうかも!?  
放送はエフエム岩手で、毎週土曜日の12:30~12:45。皆さん是非チェックしてみてくださいね!!



朝晩も冷え込むようになり季節はすっかり秋ですね。  
収穫の秋、今年も岩手県内では美味しい農産物がたくさん収穫されています。  
りんごにぶどうに野菜に新米にと、取材先でいろいろご馳走になり

ました。  
本当に美味しかったです、有難うございました!  
この岩手の農畜産物の美味しさを、一人でも多くの消費者へお届けできるように、今後も頑張ってくださいませ!(岩本)



法人三役[石川満雄組合長(中央)、佐藤悦男専務理事(右)、細川文規事務局長(左)]



たかたのゆめ収穫

# 「集落営農の担い手サンファーム小友」

## 農事組合法人 サンファーム小友(陸前高田市)

### 東日本大震災からの復興

農事組合法人サンファーム小友が所在している陸前高田市小友地区は、同市でも水稲を始め農業の盛んな地域でしたが、平成23年3月11日の東日本大震災大津波により壊滅的な被害を蒙りました。農地復旧のために高上げ及び区画整理工事がおこなわれ、活用の目途がついた平成26年3月23日に農事組合法人サンファーム小友の設立総会がおこなわれ(同年5月23日設立登記)、5月12日から6月10日まで主食用米約81畝(たかたのゆめ30畝・ひとめぼれ51畝)と飼料用米3畝の田植えが3年ぶりにおこなわれました。

法人は設立時301名の農業者で構成され、役員は理事10名、監事2名で初代の組合長は石川満雄さん(80歳)さんが就任しました。理事10名は地区の代表であり水田90畝の農地の利用調整と理事会は経営管理委員会的な役割を担い、作業は地域内8名のオペレーターに委託して営農を再開し、収穫を迎えることが出来ました。

### 法人の設立・営農の再開

東日本大震災は多くの尊い人命や財産そして日常の平穏な生活を奪い去り、被災直後多くの農業者は喪失感から抜け出すことが出来ませんでした。小友地区においても120畝の水田の内110畝が被災し、復旧事業実施のために400名の受益者から同意を取り付け、20畝が現状復帰、90畝の高上げと合わせて区画整理によって復旧工事が進められており、残り3畝の基盤整備と排水路や暗渠排水工事がおこなわれ工事が竣工することになっていきます。

並行して営農再開に向けて地権者約400名に



東日本大震災大津波の被害(2011.10)



土地改良事業計画図

農事組合法人 サンファーム小友の経営概況	
●代表	組合長 石川満雄(80歳)
●設立	平成26年5月23日
●所在地	陸前高田市小友町字猪森74-1
●組合員	301人
●経営面積	平成26年計画84ha(たかたのゆめ30ha・ひとめぼれ51ha 飼料用米3ha)
●施設機械	事務所1棟

### 復興に多くの方々の支援

農地復旧のために陸前高田市をはじめ行政や農業団体など多くの関係者からの支援に加えて、県内外から多くのボランティアによる瓦礫撤去作業など農地復旧の取組みがおこなわれました。今年稲作を再開するにあたり、鹿の食害から全水田を守るために農機具メーカーや金ヶ崎中学校160名のボランティア活動により延べ57kmの電気柵を設置することが出来ました。また、トラクターや田植機の調達に加えてラジコンヘリの協力により直播や病害虫防除をおこない、天候にも恵まれて水稲が順調に生育し9月15日には水稲「たかたのゆめ」の刈取りイベントがおこなわれました。コンバインで刈り取っ



TAC活動

対する支援をお願いするところです。  
東日本大震災から地域農業の復興をはかるために農業生産法人が船出しました。沿岸地域の新たな集落営農システムの構築とビジネスモデルとしての活躍が多くの方々から期待されています。

### 農業生産法人の体制と基盤の確立

小友地区では法人設立を契機に農地の所有権と利用権の分離が理解され水田の集積体制が確立、今後農業生産に加えて加工や販売など多角的な取り組みにより地域農業の担い手としての役割を果たそうとしています。  
平成27年3月には土地改良事業が完了し、換地手続きとともに農地集積の事務がすすめられることから、多面的機能支払制度や農地中間管理事業の活用により経営基盤の強化をはかるために、引き続き関係機関・団体

北東北JA-SS



# 灯油キャンペーン

～とうゆ～

平成26年 期間 10/1(水) - 12/31(水)

抽選で **総勢954名様** に賞品をプレゼントいたします。

- 1 農協観光商品券**  
9名様  
5万円相当
- 2 ダイソン DC61 モーターヘッド**  
18名様
- 3 ティファール インジニオ・ネオ ロゼブラウン**  
27名様

灯油でチャンス！



900名様

青森・岩手・秋田が誇る！  
えらべてうれしい！  
美味しい！プレゼント

チャンス **1** JA-SS賞  
希望賞品を選択(応募ハガキに記入)



チャンス **2** のんちゃん賞  
チャンス1の抽選ではずれた方を対象に

### 応募方法

キャンペーン期間中に、下記①～③のいずれかをみたしたお客さまに**応募はがき**を進呈いたします。

- 1** 灯油を100リットル以上ご購入された方
- 2** 灯油定期配達をお申し込みされた方(一部実施していないSSを除く)
- 3** ホームタンクをご購入された方

応募はがきにご希望の賞品と必須事項をご記入の上、

切手を貼り  
ご郵送

JA配達員へ  
手渡し

キャンペーン賞品の  
JA-SSへ  
ご持参

応募締切 平成27年1月9日[金]

応募締切後、厳正なる抽選を行います。(当選の発送は賞品の発送をもってかえさせていただきます。)

- 注意
- ・お一人様何口でもご応募いただけますが、応募はがき1枚につき1口の応募となります。
  - ・一部キャンペーンに参加していないSSがございます。ご利用の際は事前にご確認ください。
  - ・お客様の住所や移転先が不明等で賞品をお届けできない場合は当選は無効とさせていただきます。
  - ・賞品について諸事情によりお届けできない場合は予告なしに代品目をお届けさせていただく場合がございます。
  - ・当選の権利は譲渡できませんので予めご了承ください。

※お預かりした個人情報は、本キャンペーン事務局にて適切に管理し、抽選・賞品発送・当選確認に利用するほか、マーケティング等の目的のため、個人を特定しない統計情報の形で利用させていただきます。また、ご本人の同意なしに業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。

青森県JA-SS運営協議会  
いわてJA-SSチェーン  
秋田県JA-SS連絡会

http://zennoh.or.jp/ja-ss/



私たち全農グループは、**生産者と消費者を安心で結ぶ懸け橋**になります。

- 私たちは「安心」を3つの視点で考えます。
- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取組みます。
  - 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
  - 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

JA 全農いわて 総合企画課  
JA 全農いわてホームページ

〒020-8605 盛岡市大通一丁目2番1号 TEL019-626-8615 FAX019-653-6145  
<http://www.junjo.jp>

